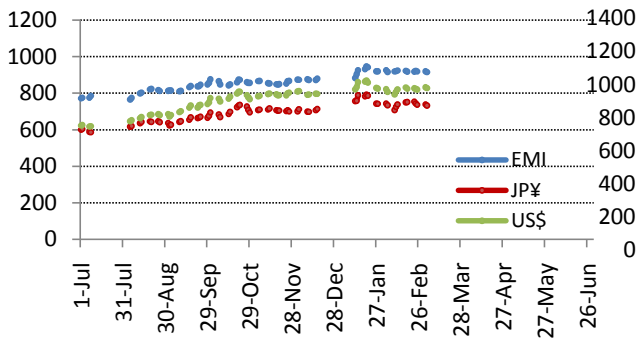


Motohiro Weekly Market Report

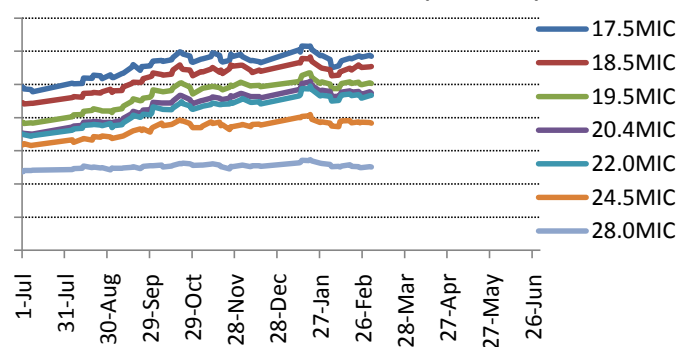
6-Mar-10

SALE WEEK 36

AWEX EASTERN MARKET INDICATER (EMI)



MICRON INDEX 2009/2010 (USC basis)



COMMENTS

今週の羊毛市場は先週に続き動意薄な展開。利上げの影響で豪ドルが上昇した為、ドルや円建てのコストはやや上昇したが、セール全体の雰囲気としては上げ相場を意識させるほどの勢いは感じず、やや膠着感が高まっている。

買い手は資金力のある外資系のコモディティトレーダーや、イースター休会に向けて原料を多少上積みしたいメーカー勢が主導。実商売が低調な事もありポジションをあまり膨らませられない中小のトレーダーや中華資本系(CTRCとか)トレーダーの動きがやや鈍くなっている模様。

典型的には細番手のベタースタイルについては引き続き欧州系バイヤーの買いがコンスタントに入り堅調。所謂中国タイプは22~23micのあたりを除けばまだ競合はそれほど激しくない。雑種や紡毛タイプはほど為替任せといったところ。

イースター休会前までの出市予定は相変わらず数量ベースでは前年を下回るボリュームで推移する見通し。今年は年明けにある程度まとまった雨が降った為、来シーズン(2010/2011)に関しては質量共に割と期待できそうという話も聞こえているが、今シーズンに関してはこのまま戻すほみとなる公算が高い。

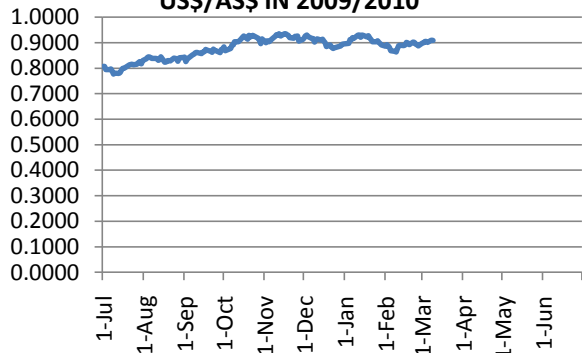
中国の保税倉庫には原料ブローカーによる所謂憶測買いされた原毛在庫がかなり積み上がっているという噂もある一方で、豪州の某大手トレーダーの話では中国メーカーの原料手当てはここ1~2カ月ほぼ休止状態との事。どちらが我慢しきれずに飛び出すか...まあ現状は睨み合いの様相。

豪ドルが対USDで再び90セント台に乗せる等、ここにきて株や商品先物といったリスク市場は再び堅調に転じてきている。豪州羊毛&豪ドル的には中国の金融引き締め観測の行方がまだちょっと気にはなるが、市場全般に何となく楽観ムードが漂い始めているのも事実で、目先こうした動きが羊毛市場にも波及していく可能性を警戒しておくべき。それで一旦行き足がつけば現状の羊毛出市量の貧弱さから相場は簡単にスクイーズしかねない。

MICRON INDEX

~18.5mic	横ばい。ベタースタイル堅調。
19.5mic	堅調。USDベースでやや強含み。
20.5mic	堅調。USDベースでやや強含み。
22.0-23mic	堅調。USDベースで1~2%上昇。
24.5mic	横ばい。数量少ない。
XBD's	堅調。USDベースでやや強含み。
CARDINGS	堅調。USDベースでやや強含み。

US\$/AS\$ IN 2009/2010



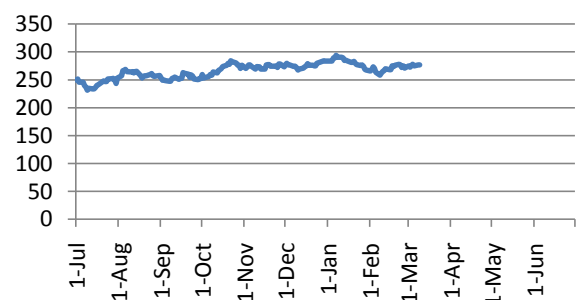
MAIN BUYERS/BALES

TECH-	4,883	VTR(ABB)	4,562	FOX-	3,727
QLC-	2,696	PJM-	2,301	ASG-	2,008
MOD-	1,655	WILL-	1,593	LEMP-	1,557
EWI-	1,539	GSA-	996	KTEX-	991

NEXT SALES

Week 37 (10-11/Mar)	
NEW CASTLE	8,928 BALES
MELBOURNE	17,199 BALES
FREMANTLE	11,030 BALES
TOTAL	37,157 BALES TO BE OFFERED

CRB INDEX in 2009/2010



<Motohiro Sydney Office>